

# 憲法9条守るつもり訴え、 街で、平場で、山間部で

五月四日、快晴。山々がはつきり見え、新緑がとても美しいなかで、日本共産党上越市議団四人そろって街頭宣伝に出かけました。本日は憲法記念日の日にやりたかったのですが、九条の会などもあって、この日にしました。街宣で回ったのは、直江津、高田、三和区、蒲川原区、安塚区、大島区、吉川区、柿崎区、大潟区、頸城区です。午前9時から午後5時すぎまで、楽しく、元気に回ってきました。

この日の街宣では、各議員がマイクを持ち、市内一〇ヶ所で演説しました。

杉本議員団長は、新潟県内の自衛隊員一〇〇名がいよいよイラクへ派遣されることになったと切り出しました。現在の憲法下にあつては、イラクへ出かけても武力行使できません。自民・公明などの改憲勢力は、憲法改憲によってアメリカ主導のどんな戦争にも参加できる体制をつくらうとしていることを明らかにしました。また、教育基本法の改悪案提出はこうした体制の下地づくりであると訴えました。こうした訴えに各地で拍手をする人、手を振る人がたくさんありました。田植え前の忙しい時にもかかわらず、田畑で働く人たちがたくさん手を振ってくださり、うれしかったですね。

樋口議員はほとんどひとりでアナウンサー役をこなして頑張りました。明るく元気な声は、山や谷にこだまし、よく響きわたりました。一七日も、街頭から憲法9条を守るうという訴えをする計画です。アナウンサー役が足りませんので、ご協力いただける方があれば助かります。



山桜をバックに記念撮影

## 頸城、吉川の後援会行事で議会報告

先月21日、頸城区の希望館で「講演とお花見のつどい」が開かれました。

北陸・信越ブロックの衆院比例候補の山口典久さんが、格差と貧困の広がりを具体的に示し、小泉構造改革のひどさを消防活動などを例に告発しました。

このつどいは、旧頸北地域の日本共産党後援会が共催。山口さんの優しさに満ちた感動的な話は話題にな



りました。

5月5日は吉川区の後援会主催の「山菜料理を楽しみ、市政を語る」会でした。歌あり、朗読ありの楽しいつどいになりました。

頸城、吉川のつどいでは、党市議団幹事長の橋爪議員がスライドを使って議会報告をしました。

(写真上は希望館、下は橋爪議員の牛舎でのつどい)



## 日本共産党上越市議団ニュース

47 2006年5月14日

連絡先	杉本敏宏	524-3787	(東本町5)
	樋口良子	544-6802	(中門前3)
	橋爪法一	548-3628	(吉川区代石)
事務局長	上野公悦	530-2203	(頸城区中柳町)

14日、山口典久さんが合併前上越市内の各地で街頭から訴えます。

また党市議団は17日、板倉、清里、牧、中郷などで街頭宣伝活動をおこないます。ご協力をいただける方はお知らせください。